

青年委員会だより

令和7年11月1日（第283号）

青森県建築士会青森支部青年委員会



10月10日（金）和み居酒屋や滞つくしにて「こども建築アカデミア」の慰労会を開催しました。刺身やすき焼きなど次々と登場する料理に舌鼓を打ちながら、イベントの成功をお互いにねぎらい合う、賑やかで温かなひとときとなりました。

今回のイベントは名称・内容ともに大幅にリニューアル。対象を小中学生に絞り、事前予約制としたことで「体験」から「ものづくり」への意識がより一層高まりました。事前予約は、9割に達し、好調なスタートを切ることができました。リピーターのご家族の存在も肌で感じ、これまで企画を重ねてきた先輩方の努力と工夫に、改めて感謝の気持ちが湧きました。

今年からスタッフとして参加した私は予約フォームの管理を担当。システムエラーや問い合わせ対応に追われる場面もありましたが、無事にイベントを終えることができ、充実感でいっぱいです。子どもたちの笑顔に癒され、想像を超える発想に刺激を受けたこのイベント。また次回、皆様と一緒に開催できることを心より願っております。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

（「こども建築アカデミア」予約・受付担当 黄金崎 惇）



令和7年度 第2回 青森県青年委員会



10月18日 アピオあおもり2F小研修室にて、第2回青森県青年委員会会議が行われた。

今回の議題は、各支部の活動報告と、2月7日に開催予定の「地域実践活動発表会」への参加支部の確認、また3月28日十和田市で開催予定の「第15回 東北ブロック青年大会 あおもり大会」について。

各支部の活動状況踏まえ、地域実践活動発表会には、青森支部をはじめ4支部が参加する方向で調整中。参加支部の最終決定は、12月初旬を予定している。

3月28日のブロック大会では、万博の大屋根リングを手がけた、藤本壮介氏設計の十和田地域交流センター「とわふる」を舞台に、式典開催が検討されている。

※現在、県青年委員長 甲田さんが調整しており、詳細は年明け前後に発表予定。

会議後は、肴ダイニング 心にて懇親会が開催された。ブロック大会の話題では、「十和田」ならではの余興案も飛び出し、「いいね!」「これは楽しそう!」と大いに盛り上がった。

東北ブロック青年大会参加予定の皆さまは、どうぞお楽しみに! 迷われている方も、ぜひご参加ください!



前川國男生誕120周年記念講演会



建築家会館地鎮祭での坂倉準三と前川國男
(1968年3月23日)

松隈 洋
建築史

松原隆一郎
社会経済学

2025年11月28日〔金〕

18:00-20:00



建築家会館 本館 1 階大ホール

主催：株式会社 建築家会館

前川國男が問い続けた建築家の職能と建築家像を今考える



第67回
建築士会全国大会

おおさか大会 開催！



10月13日 2025年大阪・関西万博が惜しまれつつ閉幕。会期中、9月19日には第67回 建築士会全国大会 おおさか大会が開催された。

今年は万博に合わせて例年より早い開催となり、全国各地から多くの建築士が集った。大会テーマは「建築からソーシャルデザインへ」。建築士の職能を最大限に活かし、社会課題に真摯に向き合い、その解決策を提示・実行することを目指す思いが込められている。急速に変化する社会の中で、建築の枠を越え、さまざまな立場の人々と協働しながら未来を描くことの重要性が示された。

参加者からは万博での感想も聞かれ、混雑に苦労しながらも多くの刺激を受けて帰ってきた様子であった。来年第68回はぐんま大会。

「絹の国 建築つむぎ 未来へはばたけ」をテーマに、地域の人々や風土と対話しながら、「人の想い」「まち」「建築」を丁寧につむぐことの大切さを見つめ直す大会となる予定。



青森県立美術館 映画上映会

「熱中する人々」への人生讃歌

人生の様々なステージで「熱中する人々」への人生讃歌といえる名作4本を11月15.16日の2日間にわたって上映。

Day 1 11月15日(土)

10:00 - 「Shall we ダンス？」

13:00 - 「がんばっていきまっしょい」

Day 2 11月16日(日)

10:00 - 「死に花」

13:00 - 「キツツキと雨」

1日券 [前売券・当日券]
1,000円 (税込)

各日2本ずつ鑑賞可能 (全席自由)



Information

11月

- 11月3日(月・祝)

◆コレクション展 2025-2
棟方志功没後50年記念展
「青森の子 世界のムナカタ」
(青森県立美術館)

13日(木) 13:30 - 15:20

◆『建築体験伝道活動』授業
(青森県立青森工業高等学校)

14日(金) 18:30 -

◆青年委員会 定例会
(アウガ6F 多目的室)

15日(土) 17:00 - 20:00

◆ナイトミュージアム
(青森県立美術館) ※最終入場 19:30

15日(土) - 1月18日(日)

◆コレクション展 2025-3
コスモスの咲くとき
一地域に学び、平和を刻む教育版画の「いま」
(青森県立美術館)

20日(木) 9:00 - 16:50

◆二級建築士定期講習
(日建学院 青森校)
申込締切: 11月9日(日)



12月4日(木) 9:00 - 17:00

◆一級建築士定期講習
(日建学院 青森校)
申込締切: 11月20日(木)



アーティスト・イン・レジデンス プログラム2025「CAMP」



「CAMP」デザイン: 本庄 浩剛

会 期: 11月14日(金) - 29日(土)

場 所: 協同組合タッケン美術展示館

アーティスト・イン・レジデンス プログラム「CAMP」の参加アーティストである前谷開、丹治りえ、アディ・スンドロ、アティッタヤポーン・センポーと、Pier Arts Centreの推薦によるサマンサ・クラークの5名の展覧会を開催。ACACの施設改修工事に伴い、ACAC展示棟ではなく、JR青森駅東口ビル内のタッケン美術展示館が作品発表の場となる。青森という土地に集い、例年とは異なる状況を創造の糧に、今だからこそでできることと向き合う。新たな環境に応答する彼らの作品をぜひご覧ください。関連イベントも随時更新中。

アティッタヤポーンとタイナイト★(仮)

11月21日(金) 17:00 -

会場: くいもんや まるふく
(青森市幸畑1-21-20)

タイ出身のアーティスト、アティッタヤポーン・センポーの創作活動の原点である、タイのイサーン地域の文化を楽しむイベント。

前谷開パフォーマンス

11月29日(土) 16:00 - 17:00

会場: 旧ユーススタイル2F
(青森市新町2丁目6-21)

滞在場所であるACACから津軽半島を徒歩とキャンプで周った前谷氏。その過程で出会った景色や、歩きながら考えたこと、そしてこれまでから続く写真行為をエッセンスに会場を巡りながらパフォーマンスを行う。

編集 / 黒滝 和

青年委員会 定例会 11月14日(金) 18:30 ~ (アウガ6F 多目的室)

参加ご希望の方は 下記へご記入の上ご返信ください

FAX: 017-771-4320 / mail: info@aaba.gr.jp

氏名

TEL